

肥満症は、医学的に減量が必要な疾患です

肥満症を知っていますか？

○ 高血圧、脂質異常症、
2型糖尿病などの
肥満に起因・関連する
健康障害*がある

上記のほかにも、○高尿酸血症・痛風 ○冠動脈疾患
○脳梗塞・一過性脳虚血発作 ○非アルコール性脂肪性肝疾患
○月経異常・女性不妊 ○閉塞性睡眠時無呼吸症候群・
肥満低換気症候群 ○運動器疾患(変形性関節症など)
○肥満関連腎臓病 が肥満に起因・関連する健康障害です*。

○ 内臓脂肪の蓄積がある
ウエスト周囲の長さが
男性で**85cm**以上、
女性で**90cm**以上の場合、
内臓脂肪が蓄積している可能性があります。

* [参考] 日本肥満学会編：肥満症診療ガイドライン2022, ライフサイエンス出版, 2022

上記2つのいずれかに該当し、
BMI*が**25以上**の場合は、
肥満症の可能性ががあります。

※ BMI (Body Mass Index) = [体重 (kg)] ÷ [身長 (m) の2乗]
例：身長170cmの場合は、体重73kgでBMI 25に該当します。

BMIが25以上でも、健康障害がない、または内臓脂肪の蓄積がない場合は、医学的減量の必要がない「肥満」という状態です。

[監修] 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 院長 門脇 孝 先生

かかりつけ医に
ご相談ください。

